

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	柏崎市家庭教育支援チーム (呼称: よろんごの木)
活動開始年度	平成21年度
活動拠点	比角コミュニティセンター
活動範囲	柏崎市比角小学校区、柏崎市内全域 等
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	<u>4</u> 人 子育てサポーター 2人、社会福祉士 1人、 社会教育委員兼青少年問題協議会委員 1人
具体的な活動内容	○相談対応 ○移行学級時の啓発活動 ○各種団体等との連携による啓発活動(挨拶・食育・交通安全等) ○子どもの居場所支援(発達障がい児含む) ○安全安心な地域づくり推進活動 (安全マップづくり等) ○子育て支援団体との交流会の開催 ○保護者や育成者の学びの場の提供
活動を通して感じていること (成果、課題など)	○ひとつの支援チームが事業を継続していくには、予算も周知も難しいため、今後もコミセン等と連携(家庭教育に関わる事業等に参画)しながら、地域全体で家庭教育を推進していきたい。 ○26年度に地区内で実施した防犯講話を柏崎市青少年健全育成市民会議の研修会(講話・グループ討議)でも開催していただくことが出来、地域や警察署、こども110番の家等と情報を共有していないことが判明。市全体で学ぶ機会を意図的に作っていくことが必要だと感じた。

